

陰陽連絡

山陰と山陽をつなぐ

創刊号

令和 4年 3月発行

発行者 中国ミロク会計人会
広島市中区鉄砲町 10-12
広島鉄砲町ビルディング9階
(株)ミロク情報サービス
広島支社内



表紙写真

～大山～

写真提供 一般社団法人大山観光局
別名「伯耆富士」とも言われる中国
地方の最高峰（1709m）

「日本の国立公園」や「日本遺産」
にも選定認定されており、日本四名
山にも数えられる靈山として古くか
ら親しまれています。

Contents

- 創刊にあたり
- 活動報告 第1回 中国統一研修会 開催報告
- 活動いろいろ
- システム開発委員会 MJS開発インタビュー
- 委員会もうもう
- MJS社員紹介

会長挨拶

中国ミロク会計人会 会長
清水 俊介



創刊にあたり

「陰陽連絡」の発刊にあたり一言ご挨拶申し上げます。

これまで中国ミロク会計人会の会員向け広報は、不定期の FAX 会報と郵送によるチラシのみでした。コロナ禍により、集合型での定期総会・研修会・懇親会などが中止され、会員への告知や会員相互の懇親が図れない状況下で、これを解消する手段として会報誌の発刊を決定いたしました。

「陰陽」は文字通り、山陰と山陽を意味します。当会では中国5県のMJSユーザーを連携して、同じシステムを使う仲間が情報を共有し、業務改善を行い、親睦を深めることを目的としています。中国ミロク会計人会では、ミロク会計人会連合会の活動としても5委員会を設置して活発な活動を行っております。これらも順次ご紹介していきたいと考えています。

この会報誌が会員の皆様のお役に立てれば幸いです。



ミロク会計人会連合会
会長 金子秀夫様

中国ミロク会計人会の会報誌ご創刊、おめでとうございます。この会報誌が、山陰と山陽、そして全国の会計人会の仲間達との絆となることを確信いたします。とくにカラー版、豊かなコンテンツは各単位会の魅と拝奉申し上げます。



株式会社ミロク情報サービス
代表取締役社長 是枝周樹様

このたびは会報誌「陰陽連絡」のご創刊、誠におめでとうございます。貴誌は、会員の方への有益な情報の発信、そして中国会様の結束力強化に大いに貢献することと思います。今後ますますのご盛会を心から祈念申し上げます。

役員一覧

会長	清水 俊介	(広島西部地区)
副会長	中畠 将博	(広島西部地区)
副会長	来田 三秀	(広島東部地区)
副会長	牧野 晃久	(岡山地区)
副会長	池淵 靖	(鳥取地区)
副会長	森脇 俊樹	(島根地区)
副会長	情報ネットワーク委員長兼任 松本 透	(山口地区)
理事	システム開発委員長 平松 莊介	(岡山地区)
理事	研修委員長 間嶋 和恵	(岡山地区)

理 事	広報委員長 松葉 秋水	(広島西部地区)
理 事	総務委員長 小野 育	(広島東部地区)
理 事	篠原 敦子	(広島西部地区)
理 事	倉本 雅弘	(広島西部地区)
理 事	逢坂 典久	(岡山地区)
理 事	糸賀 巧	(島根地区)
監 事	光廣 昌史	(広島西部地区)
監 事	大本 浩二	(広島東部地区)
顧 問	武安 純二	(広島西部地区)

活動報告

第1回 中国統一研修会 開催報告

令和3年12月2日、3日と広島および岡山にて中国統一研修会を開催いたしました。コロナ禍の中およそ2年にわたり対面型のイベント開催が難しいところ、今回多くの会員の皆様にお集まりいただき、盛会となりましたこと誠にありがとうございました。

12月2日シェラトングランドホテル広島にて広島会場、12月3日ホテルメルパルク岡山にて岡山会場の開催を行うことができました。

第1部として、講師に株式会社KACHIEL 社長の久保憂希也様を迎えて「～税務調査対応の最重要論点～重加算税の賦課要件と立ち合い時の対応方法」をテーマに、普段の認定研修とは一味違った講演をいただきました。

第2部では株式会社MJS M&Aパートナーズ 会長の鈴木正徳様による「中小M&Aガイドライン概要と事例紹介」と題し、現在のM&A事情および事例について興味深いお話をいただきました。

会計人会の活動紹介として広島会場では情報ネットワーク委員長の松本透副会長（山口地区）、岡山会場ではシステム開発委員長の平松莊介理事（岡山地区）により各委員会における活動の内容や成果について発表させていただきました。

一昨年延期となつた全国統一研修会 熊本大会が昨年開催形式を変えWebでの開催となりました。例年であれば多くの会員の皆様にもご参加いただくイベントではありましたが、昨年はそれもかないませんでしたので、気持ちをひとつりと受け継ぎ、この中国統一研修会の開催を決定し、ご来場くださつた会員の皆様には記念品として熊本銘菓「誉の陣太鼓」をお渡しいたしました。



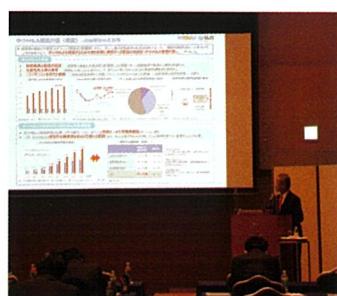
第1部の講演の様子

株式会社KACHIEL 久保憂希也社長



今回の記念品

熊本名菓 誉の陣太鼓
発売元 お菓子の香梅（熊本県熊本市）
風味豊かな北海道産大納言小豆が柔らかな求肥を包みます



第2部「中小M&Aガイドラインの概要と事例紹介」の講演の様子 MJS M&Aパートナーズ鈴木正徳会長

岡山会場にて挨拶をする

牧野晃久副会長（岡山地区）



活動いろいろ

表紙写真募集

中国ミロク会計人会では表紙写真を募集いたしております。写真が好きな方、地域のご紹介をしたい方、きれいな景色や風景などご提供いただける写真がございましたら事務局までご連絡ください。

- 連絡先メールアドレス
chugokukai@mjs.co.jp
- 連絡先電話番号
広島事務局 082-511-3695
- 担当 吉田 段原



プレゼント企画

創刊を記念いたしましてご応募いただいた会員3名の方に記念品をプレゼントいたします。

プレゼントご希望の方は下記QRコードよりご応募ください。

当選につきましては発送をもってかえさせていただきます。



野球観戦イベント

令和3年4月20日にマツダスタジアム パーティベランダにて野球観戦イベントを開催いたしました。

感染対策とディスタンスを保ちながら無事に観戦を終えることができました。

試合結果は 東京ヤクルトスワローズ 2-1 広島東洋カープと惜しくもカープ敗戦となりました。

2022年シーズンについても4月7日・巨人戦の開催予定となっております。

皆様のご参加をお待ちしております。

ミロク会計人会連合会

ホームページ コンテンツ紹介

○会計人会オピニオン

ミロク会計人会 各委員会での調査・研究成果を集めたナレッジ

折衝レポート

このアイコンの記事は会員限定です。
ミロク会計人会にご入会いただいた会員様のみお読みいただけます。

ACELINK NX-Pro 機能追加・改良一覧
会計人会連合会ホームページアドレス
<https://www.mirokukai.ne.jp>

ミロク会計人会連合会では様々なコンテンツをご用意しておりますが、今回はその中からひとつご紹介いたします。

■会計人会オピニオン■

ミロク会計人会各委員会での調査研究結果を集めました。

ACELINK NX-Pro 機能追加・改良一覧
Vol 3が令和3年11月に提供されています。

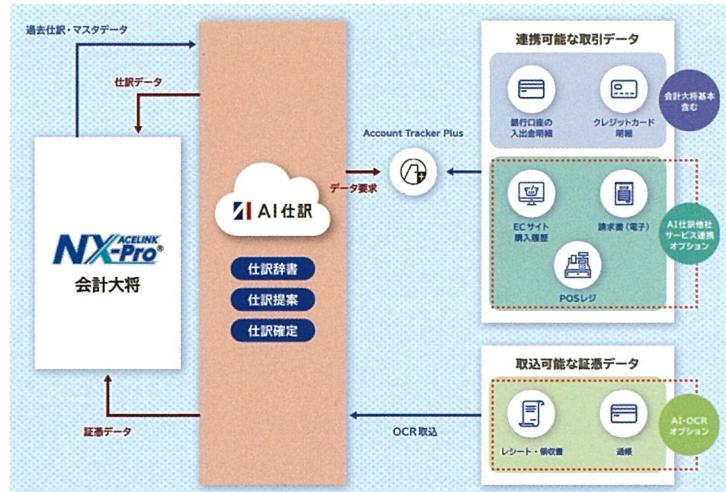
ゴルフコンペ 結果



- 令和3年1月2日
いづも大社カントリークラブ
優勝 大友 良一
- 令和3年1月19日
広島カントリー倶楽部西条コース
優勝 奥田 正雄
- 令和3年2月11日
米子ゴルフ場
優勝 奥田 正雄

委員会特集ページ

システム開発委員会 MJS開発インタビュー



「AI 仕訳」について開発にきいてみました！

株式会社ミロク情報サービスより、令和3年12月20日、「AI 仕訳」「AI－OCR」「AI 他社サービス連携」がリリースされました。DX時代の会員の方にとって関心の高いサービスと思われ、営業本部・鈴木さんと開発・犬飼さんに新サービスについてお話を伺いました。

なお、紙面の関係上、「AI 仕訳」、「AI－OCR」に絞って取り上げます。

今回リリースされた「AI 仕訳」は、3つの機能により構成されており、基本機能として「AI 仕訳」、オプション機能として「AI－OCR」、「AI 仕訳他社サービス連携」があり、クラウドサービスとして提供されます。

「AI 仕訳」は取得した取引データをAIや仕訳辞書を利用して仕訳を自動作成し、会計大将と連結する基本機能を担います。「AI 仕訳」には会計大将に設定したその顧問先マスターデータや過去1年分の仕訳データが取り込まれ、この取り込まれたデータを「AI 仕訳」の自動仕訳の判定に活用することで精度を向上させています。

『その顧問先のデータのみで自動仕訳の判定を行うことで、複数の仕訳候補を提案することを避けた』と開発の犬飼さん。過去1年分の仕訳も判定に用いられることを考えられると効率化の期待は大きいと感じますし、仕訳辞書の機能により取引内容に即した仕訳候補を設定することも可能です。

「AI－OCR」はスキャンしたレシート、領収書、通帳などの画像データを読み込み、AIが解析、仕訳の基本となるデータを作成する機能を担います。解析されたデータは 内容に間違이がないか、画像データを見ながら確認を行い、不備があれば手入力で修正を行っていきます。仕訳の基本となるデータに対して、「AI 仕訳」のみでOCR読み取りからデータ連携できるのは汎用AI－OCRにはないアドバンテージのように思えました。

新サービスということもあり、改善していかなければならない点があることも事実です。そこ『ユーザーの皆様のご意見をいただきながら改善していきたい』と鈴木さんは言います。少なくとも、新サービスがDX時代を乗り切るための道しるべとなることは間違いないと思われます。

システム開発委員会 平松莊介

株式会社ミロク情報サービスのコーポレートサイト内に『AI を活用して仕訳を自動化しませんか?』「AI－OCR」「AI 仕訳」のページがございます。
詳しくはこちらをご覧になってください。 URL <https://www.mjs.co.jp/topics/lp/ai-ocr.html>

委員会もろもろ

5 委員会の活動についてご紹介いたします

システム開発委員会



平松 莊介

システム委員会では皆様から頂いた要望を取りまとめ、MJS開発に開発検討・回答を依頼、その回答に基づきシステム開発委員会で審議を行っております。

近年では各テーマに沿った小委員会を設置し、開発部とシステム開発委員会と相互に意見交換を行うことで、よりよいシステムとなるようシステム作りから参画しています。

情報ネットワーク委員会



松本 透

「CHANNEL」令和3年12月号はご覧頂けましたでしょうか？

『今すぐ役立つ！私の事務所の「こんな使い方」教えます』という記事でシステムの活用方法を紹介しています。事務所職員の皆様にもご覧になっていただきたい内容となっています。

紙面のQRコードや、会計人会連合会ホームページから説明動画をご覧いただけます。ぜひ所内研等にご活用ください。

広報委員会



松葉 秋水

広報委員会では、ミロク会計人会の活動をMJSユーザーを中心として広めていくために、広報活動の強化と会員の増強を図り、広域的な情報発信でミロク会計人会の社会的認知度を高め、コロナ禍における新たなコミュニケーションについて検討・開発ならびに情報の提供を進めています。

機関紙『月刊 税理士事務所CHANNEL』の監修と『ミロク会計人会ホームページ』の開発・企画方針の監修を行っています。

研修委員会では、研修後におけるアンケートや要望をもとに、MJS税経システム研究所講師陣による研修会、会員限定の特別研修会を計画しております。

36時間の認定研修、Web・ハイブリッド型での開催など、多くの方が興味をもっていただき、参加していただけるような研修会の充実を図ってまいります。

研修委員会



間嶋 和恵

総務委員会



小野 敏

総務委員会では、MJSシステム及びサービスを導入している中国地方の職業会計人の業務の改善・発展を図るために、運営基盤の強化につとめ、MJSとの連絡調整を行います。

また、ミロク会計人会連合会の総務委員会にも参加し、各单位会と連携して財務基盤の強化、会員増につながる施策・検討を行っています。この他にも会計人会の活性化のため、会員業務の経済効率、福祉の向上を図る事業を推進します。